

キートンの大列車追跡 (1926)

THE GENERAL

メディア 映画
ジャンル コメディ アクション アドベンチャー
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 106分
初公開日 1926/12
公開情報 劇場公開
リバイバル 1977/04 [フランス映画社]

【キャッチコピー】

ギャグが…SLが… 全篇を爆走する！
世界の映画人が絶賛！ チャップリンも脱帽！ 新版で甦る史上最高の 超スペクタクル・コメディ！

【解説】

「キートン将軍」ないしは「キートンの大列車強盗」の題でも知られるキートンの偉大な集大成。機関車ジェネラル号を恋人同様に愛する機関士ジョニー・グレイは、恋人を乗せた機関車を列車ごと北軍スパイに奪われて、彼女たちを奪回せんと獅子奮迅の大活躍をする。あまりの猛烈な奪い合いに南北戦争の南と北の軍の区別さえ吹っ飛んでしまうような、越境感覚が素晴らしい。恋人にかま焚きを任せ、薪を探しに行くと、掃除を始めた彼女がマッチ棒のような木片だけをかまに放りこみ、大きな木板に小さな穴が開いているからと棄ててしまうギャグなどささやかではあるが、女性心理を心得た笑いとして忘れ難い。反対に、クライマックスの、キートンが火を放った橋にさしかかった北軍の汽車が橋もろとも崩れ落ちる場面は仰天の迫力。いささか長尺でもたれるきらいはあるが、その意気込みたるや大変な、冒険活劇でもあるキートンの傑作。

【クレジット】

監督	バスター・キートン	Buster Keaton
	クライド・ブラックマン	Clyde Bruckman
原作	バスター・キートン	Buster Keaton
脚本	アル・ボースバーグ	Al Boasberg
	チャールズ・スミス	Charles Smith
撮影	デイヴ・ジェニングス	Dev Jennings
出演	バスター・キートン	Buster Keaton
	マリアン・マック	
	グレン・キャベンダー	
	ジム・ファーレイ	Jim Farley